

日本ソーシャルワーク学会 (JSSSW) 国際研究セミナー

国際的な舞台における ソーシャルアクション

ソーシャルワーカーによる国連アドボカシーとSDGs

※日本語・英語の同時通訳付きのZoomウェビナー

[日時] 2022年1月22日(土) 東京時間15時(2.5時間)

他の時間帯を調べる <https://www.thetimezoneconverter.com/>

[参加費] 無料 [定員] 先着500名

国際ソーシャルワーカー連盟 (IFSW) と国際ソーシャルワーク学校連盟 (IASSW) は、国連の諮問資格を有し、各地の国連事務所において活動している。これらの国連アドボカシーは、ソーシャルワーカーにとって、国際的な舞台におけるソーシャルアクションの機会となっている。

近年、持続可能な開発目標 (SDGs) は、「グローバルな社会変革をもたらす」と「地球上の誰一人も取り残さない」というソーシャルワークの理念と一致しており、その実現に向けてソーシャルワーカーの活躍に対する期待が高まっている。一方、コロナ禍によって、開発目標の進捗が遅れることが懸念される中、2021年4月に『ソーシャルワークと国連のSDGsに係るIFSWポリシーペーパー』(http://www.jasw.jp/news/pdf/2021/2021_ifsw-sdgs.pdf) が発行された。

本セミナーでは、国際団体のグローバルな活動に関する基調講演を踏まえて、アジア太平洋地域における国連アドボカシーと、日本からの関連取り組みについての報告を取り上げる。

■基調講演

プリスカ・フライシュリン (IFSW国連諮問委員長)

■アジア太平洋地域報告

セバスティアン・コルドバ (IFSWアジア太平洋地域国連代表)

■日本の国内報告

高嶺 豊 (日本ソーシャルワーカー協会国際委員)

■ディスカッション・質疑応答

●登録:2022年1月19日(水)まで <https://forms.gle/1742rTuzZe9qCXJy7> にて

※Zoomリンクは2022年1月21日(金)までメールで送られます。

●コーディネーターとお問い合わせ:ヴィラーグ・ヴィクトル (長崎国際大学) viktor.virag2@gmail.com



■共催
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 『多文化共生ケアシステムにおけるグローバルソーシャルワークの理論的・実証的研究』(19H01590)
■後援
日本ソーシャルワーカー連盟 (JFSW) [日本社会福祉士会・日本精神保健福祉士協会・日本医療ソーシャルワーカー協会・日本ソーシャルワーカー協会]
国際ソーシャルワーカー連盟 (IFSW)
国際協力機構 (JICA)